

プリロツソ粒剤（農林水産省登録： 第24089号）

農薬の適用病害虫の範囲及び使用方法

令和5年12月20日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ アブラムシ類 アザミウマ類 ハマダラメイガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌 約1.5～4L） 当り 50g	育苗期後半～定植当日	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの上から均一に散布する。	4回以内 （定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内）
	コナガ アオムシ ハマダラメイガ	1g/株	育苗期後半～定植時		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	2g/株				
	ハマダラメイガ	苗地床 1㎡当り 100g	育苗期		散布	
はくさい	コナガ アオムシ アブラムシ類 ハマダラメイガ	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌 約1.5～4L） 当り 50g	育苗期後半～定植当日	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの上から均一に散布する。	4回以内 （定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内）
	コナガ アオムシ ハマダラメイガ	1g/株	育苗期後半～定植時		株元散布	
	アブラムシ類	2g/株				
ブロッコリー	コナガ アオムシ アブラムシ類 アザミウマ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌 約1.5～4L） 当り 50g	育苗期後半～定植当日	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの上から均一に散布する。	4回以内 （定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内）
	コナガ アオムシ	1g/株	育苗期後半～定植時		株元散布	
	アブラムシ類 アザミウマ類	2g/株				
レタス	オタハコガ アブラムシ類 ハモグリバエ類	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊（約30×60cm、使用土壌 約1.5～4L） 当り 50g	育苗期後半～定植当日	1回	本剤の所定量をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットの上から均一に散布する。	4回以内 （定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内）
	オタハコガ ハモグリバエ類	1g/株	育苗期後半～定植時		株元散布	
	アブラムシ類		鉢上げ時		育苗培土混和	
ピーマン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	2g/株	育苗期後半～定植時	1回	株元散布	4回以内 （定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内）

(つづき)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類 シロイチモジヨトリ	6kg/10a	収穫前日まで	3回以内	株元散布	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内(但し、株元灌注は1回以内))
トマト ミニトマト	コナジラミ類	2g/株	鉢上げ時	1回	育苗培土混和	4回以内 (定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハモグリバエ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類 トマトキバガ		育苗期後半～定植時		株元散布	
なす	ハモグリバエ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類		定植時		1回	
なばな類	アブラムシ類		鉢上げ時		育苗培土混和	
きゅうり	ハモグリバエ類 アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類		育苗期後半～定植時		株元散布	4回以内 (定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
			すいか メロン		アブラムシ類	1回
だいこん	コガ アオムシ アブラムシ類 ハイマダラメカガ カブラハチ類 キスジノミハムシ ネクリムシ類		6kg/10a		は種時	播溝土壌混和
		畑わさび		アザミウマ類 ワサビリイロサルゾウムシ	収穫21日前まで	全面土壌散布

[プリロックス粒剤のページ](#)に戻る

【成分】 シアントラニプロール 0.50%
 鋳物質細粒等 99.5%

【性状】 類白色細粒

効果・薬害等の注意

- アルカリ性肥料との同時施用はさけてください。
- つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。
- みずかけな（水掛菜）に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用后 14 日間は入水しないでください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください（刺激性）

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空袋はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。